ニコチン検出テスト　　コード：500-001

研究用試薬

Mossman 社

NicCheck® Ⅰ TEST STRIPS 使用説明書　50 枚

NicCheck® Ⅰ TEST STRIPS は、尿中のニコチンおよびその代謝物を 15 分で測定する試験紙です。

操作方法概略

1．0.5～1.0mL の尿を 13×100mmの試験管に採る。

2．NicCheck Ⅰ テストストリップを容器から出し、試験管に入れ蓋をし、静置する。

3．15 分後、付属のカラーチャートで判定する。

＜ 使用方法 ＞

構成：　容器（キャニスター）
NicCheck® Ⅰ 試験紙　50枚
判定用カラーチャート　1 枚
使用説明書（英文）

必要器具：13×100mL 程度の蓋付き試験管
試験管立て，ピペット，ピンセット

試験紙の取り扱い方法：

- 試験紙を容器から取り出すときは、矢印が印刷されている方の末端をつまみ、他の部分に触れないでください。
- 試験紙を取り出すときには、ピンセット等をご使用いただければ便利です。
- 試験紙は必要な数だけ取り出し、直ちに容器に蓋をしてください。

注：1. 試験紙の下部（矢印がついてない方）が、薄茶色くなっていても、品質には影響ありません。
2. 未使用にもかかわらず、湿気などで試験紙が明るい黄色あるいは、変色しているときは、使用をお控えください。

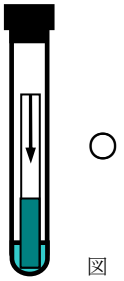
保存方法：
NicCheck® Ⅰ は、容器から取り出さずに、湿気のない暗所に、2～8℃で保存してください（容器の蓋には除湿剤が含まれています）。

試験方法：

1．13×100mm 程度の試験管を用意し(*)、尿検体 0.5～1.0mL を試験管壁に付着しないように注入します(**)。
2．容器から NicCheck® Ⅰ 試験紙を取り出してください（試験紙の取り扱い方法の項をご覧ください）。試験紙は、必ず矢印が付いているほうの末端をつかんで、図1のように矢印を下に向け、試験管壁に試験紙が触れないように、垂直に入れて下さい。試験紙を尿検体に直接浸したら直ちに、蓋をしてください。
3．15 分後の発色をカラーチャートと比較して判定してください。試験後、試験紙が薄桃色あるいは濃い桃色になったときは、検体中にニコチンあるいはニコチン代謝物が含まれている可能性があります。

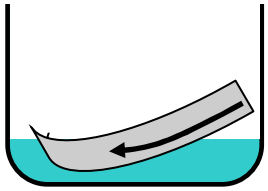
(*) 適当な容器がない場合は、他で代用しても差し支えありませんが、試験紙の長さより深いものを用い、尿検体の量を加減するなどしてご使用ください。なお、ビーカーや尿尿便のような底が広い容器を使用すると、検体が試験紙上部に伝っていく間に試験紙が湿った検体の重みで湾曲し、試験紙の大部分が底部の検体に浸るおそれがあります(図2)。

(**) 試験紙下部から尿検体が湿り込んで、上部に伝わらせて、試験しますので、試験開始時に試験紙の途中部分に検体が触れますと呈色にムラができ、判定に誤差が生じるおそれがあります。



○

図　1



×

図　2

検体採取法：

- NicCheck® Ⅰ に使用できる検体は、新鮮尿や冷蔵・冷凍された尿で、起床後約 2 時間、あるいは早朝尿をご使用下さい。
- 尿検体は、洗浄した容器に採取してください。
- 尿検体には、保存剤を添加しないでください。
- 尿検体採取後、4 時間以内に試験できないときは、検体を冷蔵保存（2～8℃）し、48 時間以内に試験を終えてください。
- 試験は、冷凍保存（－20℃）した尿検体を用いてもできますが、凍結・融解の繰り返しは、3回までにしてください。
- 冷蔵あるいは冷凍した尿検体を試験する時は、室温に戻し、良く撹拌してください。
- NicCheck® Ⅰ は、pH 4.5～8.5 で有効であり、この範囲外では、偽陰性を示すことがあります。なお、正常尿の pH は、4.5～8.0 であり、平均 pH は、6.0 です。

検出感度：
ニコチン 5μg/mL，コチニン 2.5μg/mL

注意事項：

- **本製品は研究用試薬ですので、診断目的には使用できません。**
- **本試験は、通気性の良い場所で行なってください。**

この和文説明書は、NicCheck® Ⅰ TEST STRIPS の主要な取扱い方法を日本語訳したものです。内容、表現等は原本（英語版）を優先します。本書の作成には、万全を期しておりますが、誤訳、誤植、誤字、表現の不備等から生じる影響については、責任を負いかねますのでご了承下さい。　（2006.02.07）

SCETI
セティ株式会社　営業第三部　検査薬課
〒100-0013　東京都千代田区霞が関 3-6-7　霞が関プレイス
TEL：03-5510-2652 FAX：03-5510-0133
http://www.sceti.co.jp/medical　e-mail：medical@sceti.co.jp